学校番号	412

令和３年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	（文系･体育専門） 日本史Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	詳説「日本史」　（山川出版社）						
副教材等	新詳日本史（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科目標に「諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察」とあり、資料活用と合わせて、同じ地理歴史科の世界史・地理との関連を重視する。
・世界史との関連付けにおいては、各時代における我が国と諸外国との政治的、経済的、文化的な接触・交流が、我が国の歴史と文化の展開にどのような作用を及ぼしたかを考察する必要がある
・地理との関連づけにおいては、歴史上の出来事の舞台となった諸地域について地図帳や地形図の活用を図りながら学習させるなど、多面的・多角的に考察することが求められている。

2　学習の到達目標

原始・古代から現代に至る歴史の展開を、同じ地理歴史科の世界史や地理との関連を一層重視して、国内外の地理的条件やアジアを含む世界史的視野に立ち、政治、経済、社会、文化、国際環境など歴史を構成する要素を総合した幅広い見方で大きく把握させる。と同時に、各時代の国家・社会の特色や時代の変遷に関わる総合的な考察を通じて、我が国の文化がどのような特色をもち、どのような伝統が形成されてきたかについての認識を深めることを重視している。その際、諸事象の本質をその歴史的な形成・展開の過程の実証的な考察によってとらえる歴史的な見方や考え方を身に付け、歴史的な思考力の育成を図るとともに、国際社会に主体的に生き平和的で民主的な国家・社会を形成する日本国民としての自覚と資質を養うことがこの科目の最終的なねらいである。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	歴史的な見方や考え方を身に付け、歴史的な思考力の育成を図るとともに、国際社会に主体的に生き平和的で民主的な国家・社会を形成する日本国民としての自覚と資質を持とうとする。	各時代の国家・社会の特色や時代の変遷に関わる総合的・多面的な考察を通じて、我が国の文化がどのような特色をもち、どのような伝統が形成されてきたかについての認識を深めている。	歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ったり図表にまとめたりしている。	日本の歴史や文化についての基本的な事柄を地理的、世界史的な視点と関連付けて理解し、知識として身につけている。
評価方法	ワークシート ＜主題学習＞ 振り返りシート	定期考査 ワークシート ＜主題学習＞ レポート グループでの調べ学習のまとめ	定期考査 ワークシート ＜主題学習＞ ビデオレポート	定期考査 レポート ＜主題学習＞ 内容のまとめ

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元	学習内容	評価の観点				単元の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	**近代国家の成立**	・開国と幕末の動乱 ・明治維新と富国強兵 ・立憲国家の成立と日清戦争 ・日露戦争と国際関係 ・近代産業の発展 ・近代文化の発達 ・	○ ○	○ ○ ○ 	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ 	ａ：近代国家の形成期と国際情勢がどのように関連するのかを意欲的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。 ｂ：殖産興業や文明開化の諸相を多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ｃ：近代社会の形成について、事例の考察に必要な諸資料を収集し有用な情報を選択して読み取ったりまとめたりした。 ｄ：幕末～明治期の日本の外交、政治と近隣諸国や欧米列強と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	ワークシート・定期考査・レポート

2学期	**二つの世界大戦とアジア**	・第一次世界大戦と日本 ・ワシントン体制 ・市民生活の変容と大衆文化 ・恐慌の時代 ・軍部の台頭 ・第二次世界大戦	 ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	○ ○ ○	ａ：二つの大戦について経緯や結果を意欲的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。 ｂ：二つの大戦について日本と国際社会との関係を多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ｃ：二つの大戦についての事例の考察に必要な諸資料を収集し有用な情報を選択して読み取ったりまとめたりした。 ｄ：二つの大戦についての基本的な事柄を国際情勢と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	ワークシート・定期考査・レポート
2学期	**占領下の日本**	・占領と改革 ・冷戦の開始と講和	○ 	○ ○	○ 	○ ○	ａ：占領下の日本と国際社会に関わる主題を意欲的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。 ｂ：日本国憲法の下で平和国家として歩みはじめた日本の社会について多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ｃ：米ソ冷戦体制に関わる日本について事例の考察に必要な諸資料を収集し有用な情報を選択して読み取ったりまとめたりした。 ｄ：西側陣営の下で経済復興していく日本について地理的条件や大陸の動きと関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	ワークシート・定期考査・レポート

３ 学 期	**高度成長の時代**	・55年体制 ・経済復興から高度成長へ	 ○	○	○ ○	○ ○	ａ：５５年体制の形成に関わる主題を意欲的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。 ｂ：高度成長期の日本社会について多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ｃ：高度成長期について国民生活の変化について事例の考察に必要な諸資料を収集し有用な情報を選択して読み取ったりまとめたりした。 ｄ：５５年体制と冷戦体制について、日本の地理的条件や国際社会の動きと関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	ワークシート・定期考査・レポート

3 学 期	**激動する世界と日本**	・経済大国への道 ・冷戦の終結と日本社会の変容	○	○ ○	 ○	○ ○	ａ：日本の経済大国化に関わる主題を意欲的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。 ｂ：冷戦終結の日本への影響について多面的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ｃ：経済大国化とバブル崩壊について事例の考察に必要な諸資料を収集し有用な情報を選択して読み取ったりまとめたりした。 ｄ：冷戦終結後の日本の国際的役割の変化を地理的条件や国際社会と関連付けながら理解し、その知識を身につけている。	ワークシート・定期考査・レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。